

# 改善箇所説明図



## 基準不適合発生箇所

エンジンルーム内において、右フロントブレーキパイプの取り回しが不適切なため、走行振動等によりエンジン冷却用ホースの固定バンドに干渉するものがある。そのため、当該パイプが損傷し、ブレーキフルードが漏れ、制動力が低下して、最悪の場合、ブレーキフルードが熱源に触れると、車両火災に至るおそれがある。

### 改善の内容

全車両、右フロントブレーキパイプを点検し、取り回しが不適切な場合は、干渉防止用の対策ブラケットを装着する。また、ブレーキパイプが損傷している場合は、新品交換した上で干渉防止用の対策ブラケットを装着する。

識別 : ワイパーモーター固定ボルト頭部に黄色のマーキングを実施する。